

ちくしの 11/15



放水体験



水消火器体験

原田防火ふれあいフェスタ2014

10月26日(日)、原田公民館を中心に「原田防火ふれあいフェスタ」が開催されました。このイベントは、子どもから大人まで、消火機器の取り扱いなどを通して、楽しみながら防火・防災の意識と知識を学んでもらうことを目的に原田区で毎年行われているものです。

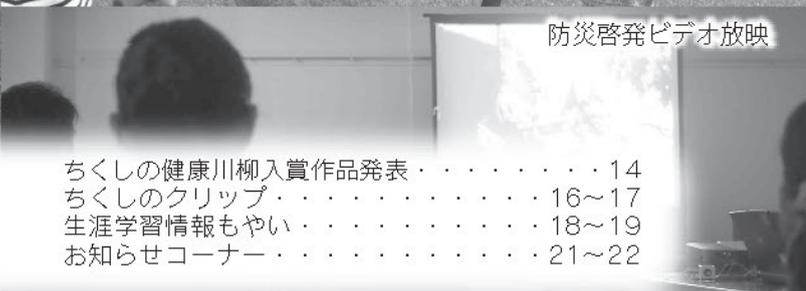


筑紫野消防署による心肺蘇生法体験



もちつき体験

防災啓発ビデオ放映



第五次総合計画説明会を開催します・・・3
特集 平成25年度決算・・・4～9
平成26年度上半期財政運営状況・・・10
12月は県下一斉徴収強化月間です・・・11

ちくしの健康川柳入賞作品発表・・・14
ちくしのクリップ・・・16～17
生涯学習情報もやい・・・18～19
お知らせコーナー・・・21～22

移動市長室

天山区・委員会活動

通算39回目となる移動市長室を、9月26日(金)に天山公民館で開催しました。天山区の委員会制度や活動について懇談を行い、井上区長をはじめ26人の出席がありました。



天山区は、筑紫野市の中央よりやや東側の筑前町との境に位置し、区域を県道福岡日田線が東西に横断しています。平成26年3月末現在では、人口700人、321世帯が暮らしており、65歳以上の高齢者の占める割合

は35・43%(市の平均21・03%)となっております。区域の多くが山林と田畑であり、徐福伝説にちなむ「童男艸女の船繋岩(どうなんかんによのふなつなぎいわ)」や「柴田城跡」など多くの歴史資源が残されています。



この日の移動市長室では、「いきいきとした天山をつくろう」をテーマに、超高齢社会を迎える中で活性化を図るために区規約改正により正副隣組長などを充て職として委員会制度を組織化したことや各委員会(防災・人権・まちづくり・夏まつり・福祉・体育・環境整備・防



犯)活動の様子について説明を受けました。出席者からは、行事の参加者が主体となる工夫を行うことで活気づく力やまとまりにつながってきているという意見がありました。その他に、公民館設備の整備や都市計画マスタープラン、コミュニティ施策についてなど、地域生活における課題や要望について意見交換を行いました。その後、行政をより身近に感じてもらうため、本年度予算や天山区に関連する市の事業について、市長から説明を行いました。懇談の中での提案や意見は、可能なものについては実施に向けて検討を進めるとともに、今後の市政に生かしていきます。

【問い合わせ先】 秘書広報課

徐福伝説 童男艸女の船繋岩

今から約2200年前、日本が弥生時代だった頃、秦の始皇帝から不死の仙薬を探す命を受けた徐福が、童男艸女3000人を伴って日本に着いた時に、船をこの岩につないだという伝説。

ボランティアグループ「天山ふれあい会」によって、付近を中心とした森林保全活動が行われるなど地域で大切にされています。



藤田市長の一言



委員会制度を立ち上げられた経緯やそれぞれの活動報告から、平素の活動がまちぐるみで活性化を図ろうとしている営みであることを強く感じ

ました。これからもそれぞれに切磋琢磨いただく中で、よりよいまちづくりを進めていただけるものと期待しております。今日は、皆様と移動市長室をさせていただき、本当に貴重な地域の声を聞かせていただきました。これを持ち帰ります。真摯に受けとめて、これからの市政発展のためにしっかりと努めてまいります。天山区の皆様、どうもありがとうございました。

第五次筑紫野市総合計画についての説明会を開催します

—今後のまちづくりについてご意見をお聴かせください—

■ 問い合わせ先 戦略企画課 戦略企画担当

現在、市では、平成28年度からを計画期間とする第五次筑紫野市総合計画の策定作業を進めています。

総合計画とは、市の目指すまちづくりの姿を明らかにし、総合的かつ計画的に市政を運営するために定める市の最上位の計画です。そのため、策定に当たっては、市民の皆さんの意見を聴き、計画の中に反映していく必要があります。

そのため、これまでに実施したアンケート調査の結果や、第四次筑紫野市総合計画の進捗状況などから見える市の現在の姿をお知らせするとともに、今後のまちづくりに関する意見を市民の皆さんから伺うことを目的とした説明会を次のとおり開催します。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

●日時と会場

日程	会場
12月3日(水)	筑紫南コミュニティセンター 視聴覚室
12月5日(金)	筑紫コミュニティセンター 視聴覚室
12月8日(月)	山口コミュニティセンター 視聴覚室
12月10日(水)	生涯学習センター 視聴覚室
12月12日(金)	御笠コミュニティセンター 視聴覚室
12月13日(土)	生涯学習センター 視聴覚室
12月15日(月)	山家コミュニティセンター 視聴覚室

※時間は全て19時～20時30分。住んでいる地域に関わらず、どの会場でも自由に参加できます。

●内容

- ・平成25年ちくしのまちづくりアンケートの結果について
- ・第四次筑紫野市総合計画の進捗状況について
- ・近隣自治体との比較による筑紫野市の現況について
- ・意見交換 など

●その他

- ・手話通訳が必要な人は、開催日の3日前までに、戦略企画課戦略企画担当までご連絡ください。
- ・筑紫コミュニティセンターは駐車場が少ないので、筑紫駅西口土地区画整理事務所駐車場も併せてご利用ください。

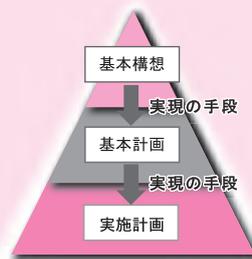
総合計画とは

筑紫野市のまちづくりの目標を定めるとともに、その目標を実現するために市が取り組んでいるさまざまな施策を、バランス良く、効率的に進めていくための基本的な指針となる計画です。総合計画は、市が将来目指すべき「姿」を示す「基本構想」、基本構想を実現するために必要となる施策と基本事業を定める「基本計画」、そしてさまざまな施策や事業の具体的なスケジュールと財源の内訳を定め、各年度の予算編成の指針となる「実施計画」で構成されています。

また、現行の第四次筑紫野市総合計画では行政評価システムを導入し、施策や基本事業に成果指標(施策や基本事業の目的達成度を示す指標)を設定しています。

この成果指標を把握し、原因を分析することによって、より成果の向上が期待できる事業展開に繋げることを可能としています。第五次総合計画においても、この行政評価システムは引き続き導入することとしています。

【総合計画の構成】



【行政評価システムによる進行管理・評価のイメージ】



問い合わせ先で電話番号を掲載していない課・担当などは、市役所本庁 ☎ (923) 1111 にお願ひします

平成25年度一般会計歳入歳出決算状況

平成25年度の筑紫野市の一般会計の決算額は次のとおりです。

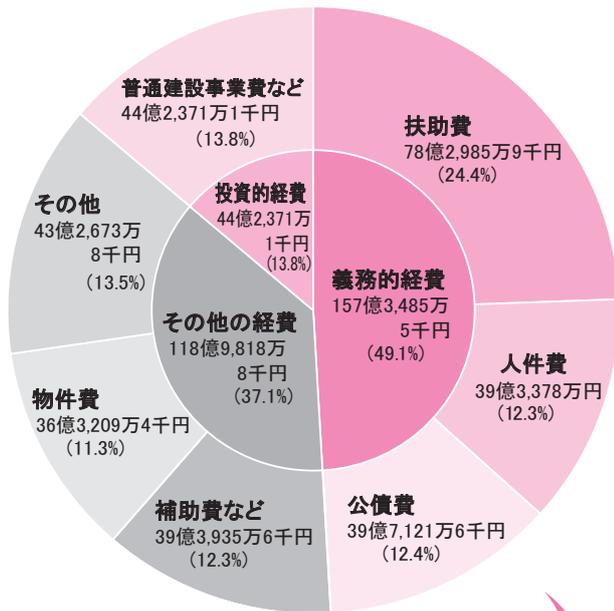
- 収入額 333億8,955万円 (320億2,773万1千円)
- 支出額 320億5,675万4千円 (305億3,629万1千円)
- 収支差引額(収入-支出) 13億3,279万6千円 (14億9,144万円)
- 純黒字額※ 6億2,617万4千円 (8億4,992万7千円)

※「純黒字額」とは、「収支差引額」から翌年度に繰越して使うことが決まっている財源を引いた額です。()内は平成24年度の額です。

25年度一般会計歳出決算額

320億5675万4千円

歳出性質別決算状況



歳出を性質別に分類すると、義務的経費(扶助費、人件費、公債費)、投資的経費(普通建設事業費、災害復旧事業費)、その他の経費(補助費など、物件費、維持補修費等)に分けられます。財政がどのくらい弾力性を持っているかを見ることができます。

義務的経費 ⇒ 前年度比4.3%増加しました。

主な増減要因 介護給付費等8,547万円増、職員給8,481万1千円減、繰上償還元金6億円増など。

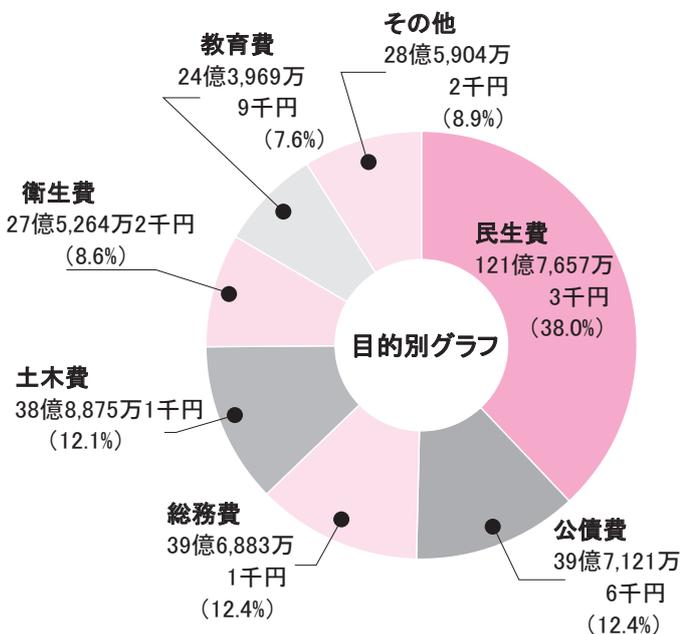
投資的経費 ⇒ 前年度比9.5%増加しました。

主な増減要因 筑紫コミュニティセンター建設事業、学校給食共同調理場施設整備事業などにより普通建設事業費が4億2,068万1千円増加。

その他の経費 ⇒ 前年度比4.3%増加しました。

主な増減要因 筑紫野太宰府消防組合負担金6,128万3千円増、二日市東小学校耐震化事業に伴う建物借上料6,604万6千円減など。

目的別に分類すると...



用語解説

■ 義務的経費

- 扶助費 生活保護費、各種医療費の助成など
- 人件費 職員給与、市議会議員報酬、各種委員報酬など
- 公債費 借り入れた市債(借金)の返済金

■ 投資的経費

- 普通建設事業費など 道路や公園、学校など公共施設の建設費、災害復旧費など

■ その他の経費

- 補助費など 各種団体などへの補助金や負担金など
- 物件費 光熱水費、消耗品費、委託料や賃借料など
- その他 維持補修費、繰出金、積立金など

決算

平成25年度 市財政状況の公表

市民の皆さんが納めた貴重な税金がどのように使われているかをお知らせするために、市の財政状況を公表します。

■ 問い合わせ先 財政課財政担当

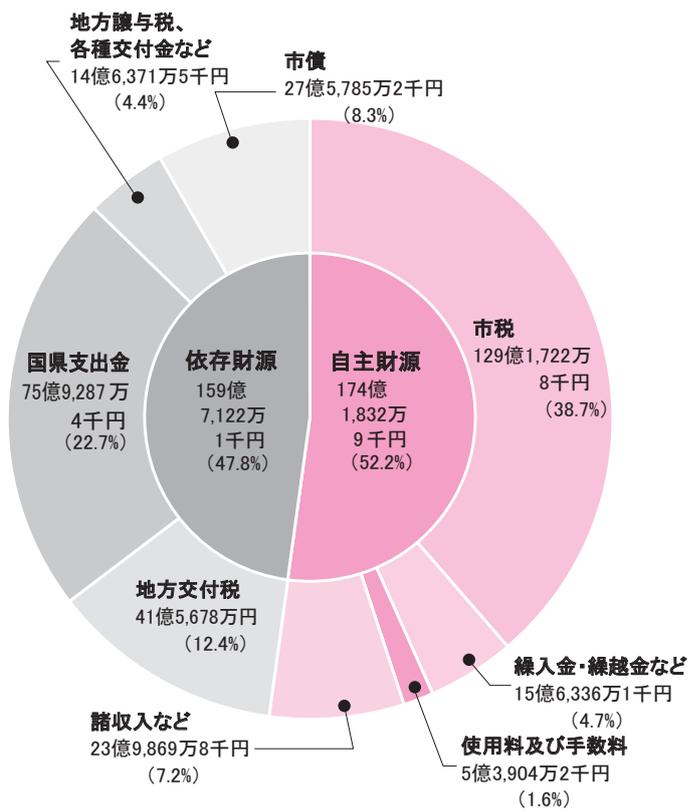
25年度一般会計歳入決算額

333億8955万円

歳入決算状況

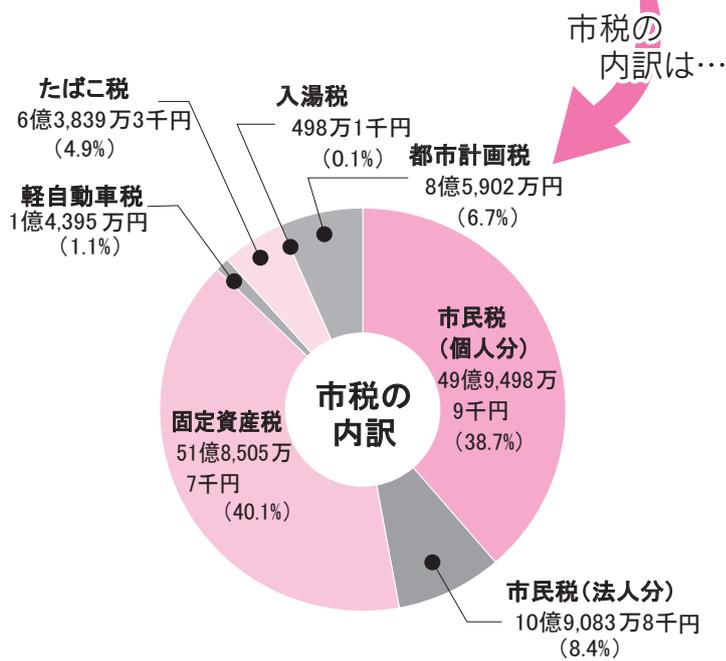
歳入全体としては、前年比4.3%(13億6,181万9千円)の増加となりました。

主な増減内容として、市税は、法人市民税や固定資産税、たばこ税などが増加したため、2.3%(2億8,913万2千円)の増加となりました。また、筑紫コミュニティセンター建設事業などの補助金が増加したため、国県支出金が4.7%(3億3,710万2千円)の増加となりました。地方交付税は2.1%(8,877万6千円)の減少、繰越金が66.2%(5億9,379万8千円)の増加となりました。



用語解説

- **自主財源** 市が自ら徴収または収納できる財源
 - 市税 市民税、固定資産税、軽自動車税など
 - 繰入金・繰越金など 基金を取り崩した繰入金や、前年度の繰越金など
 - 使用料及び手数料 市の施設の使用料や証明手数料など
 - 諸収入など 発掘調査受託事業費や各種教室受講料など
- **依存財源** 国・県などから交付される財源
 - 地方交付税 市が全国標準的な仕事をする際に不足する財源を補うため、市の財政状況に応じて交付されるお金
 - 国県支出金 特定の目的のために国や県から交付されるお金
 - 地方譲与税、各種交付金など 国から一定の割合で配分、譲与されるお金
 - 市債 市の借金のこと



問い合わせ先で電話番号を掲載していない課・担当などは、市役所本庁 ☎ (923) 1111 にお願ひします

指標から見る筑紫野市の状況

財政力指数

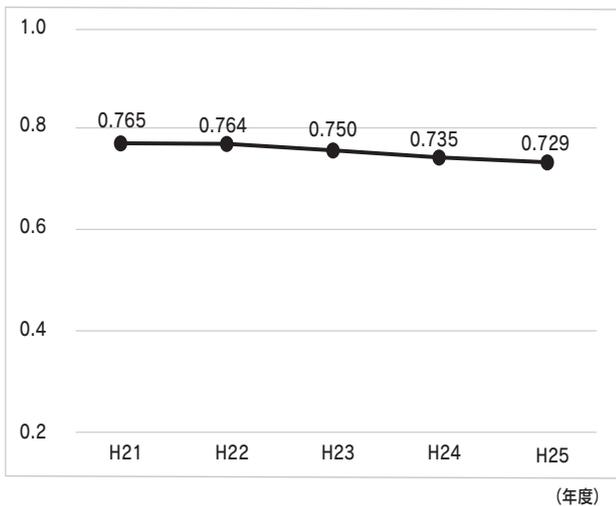
地方税など自治体の標準的な収入で合理的に行政運営を行った場合にどこまで必要経費が賄えるかを測定する指標です。この指数は「1」に近く「1」を超えるほど財源に余裕があるとされています。

25年度は、前年度より0.006下回りましたが、ここ数年は、ほぼ横ばいで推移しています。

25年度は **0.729** (前年度0.735)

県内26市中 **2** 位

財政力指数の推移



経常収支比率

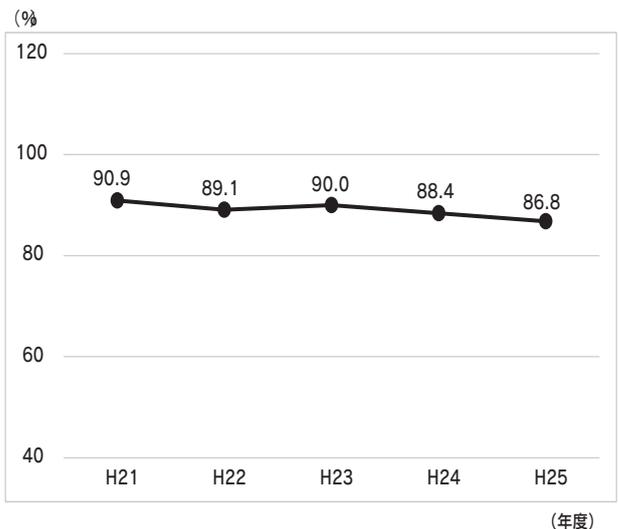
毎年決まって入ってくるお金(地方税、普通交付税など)が、毎年決まって出ていくお金(人件費、借金の返済など)に、どの程度充てられているかを示す指標です。この比率が低いほど財政構造が弾力性に富んでいるとされています。

25年度は、前年度より1.6%改善しました。

25年度は **86.8%** (前年度88.4%)

県内26市中 **5** 位

経常収支比率の推移



地方債

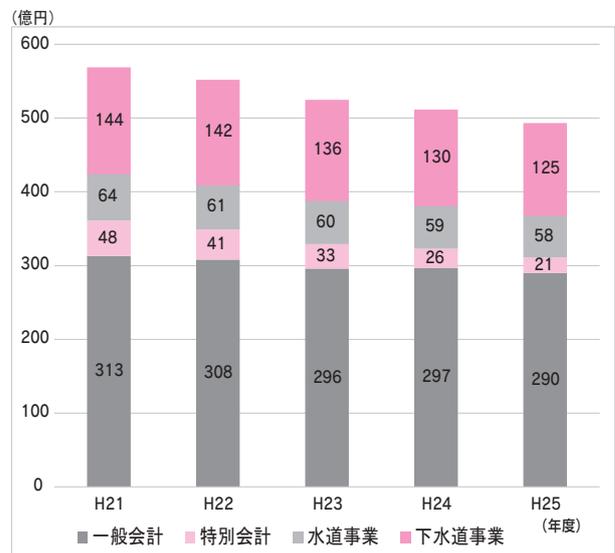
地方債は、自治体の借金のことです。今後も計画的な借入・償還に努めていきます。

25年度末現在高

一般会計	289億5,547万7千円
特別会計	20億8,131万3千円
水道事業	57億7,651万9千円
下水道事業	125億1,659万9千円

25年度は、6億円の繰上償還を行ったことに加え、前年度に引き続き、新たな地方債の発行を抑えたことにより、公債費(借金の返済)が地方債発行額を上回ったことで、地方債の現在高が約18億円減少しました。

地方債の推移



健全化判断比率・資金不足比率

健全化判断比率は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」による指標で、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率からなり、いずれかが早期健全化基準以上の場合には、「財政健全化計画」を定めなければならず、また、将来負担比率を除く、いずれかの指標が財政再生基準以上の場合には、「財政再生計画」を定めなければなりません。

資金不足比率は、公営企業における資金不足額の事業規模に対する割合であり、経営健全化基準以上の場合には、「経営健全化計画」を定めることとなります。

25年度決算に基づく本市の比率は、下表のとおりいずれも早期健全化基準等を下回り、財政状況は前年度に引き続き健全段階であるという結果となっています。

健全化判断比率	筑紫野市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－ %	12.56%	20.00%
連結実質赤字比率	－ %	17.56%	30.00%
実質公債費比率	11.3%	25.0%	35.0%
将来負担比率	19.8%	350.0%	

資金不足比率	筑紫野市	経営健全化基準
資金不足比率 (水道事業・下水道事業・農業集落排水事業)	－ %	20.0%

・実質赤字比率、連結実質赤字比率および資金不足比率は、赤字額または不足額ともに生じないため「－ %」表記となっています。

7

基金

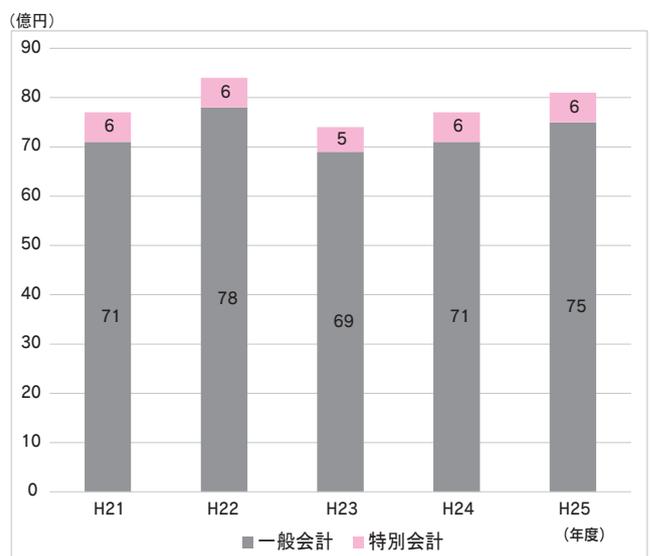
基金は、自治体の貯金のことです。今後も計画的な積立・取崩に努めていきます。

25年度末現在高

一般会計 75億3,441万7千円
特別会計 6億170万3千円

25年度は、前年度に引き続き、新たな基金の取崩しを抑えたことにより、積立金が取崩額を上回ったことで、基金の現在高が約4億円増加しました。

基金残高の推移



問い合わせ先で電話番号を掲載していない課・担当などは、市役所本庁 ☎ (923) 1111 にお願ひします

平成25年度 筑紫野市決算

主な事業の取り組み

平成25年度に行った、主な事業を重点テーマごとに紹介します。

を行い、1万4000冊を販売しました。

重点策 行財政改革

● 公債費元金償還事務事業

25年度には6億円の繰上償還を行い、地方債残高の減少に努めました。

● ふるさと応援寄附金納付促進事業

納付促進のため、一定額以上の寄付をした人へ筑紫野市の特産品の送付を開始し、大幅な増加を行いました。

重点策 産業・雇用をつくる

● 地域活性化商品券事業補助金

市内の消費拡大、経済活性化のため、筑紫野市商工会に補助

● 紫根ブランドの復活事業

福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業を活用して、24年度に福岡県の地域資源に指定された「紫草(根)」の栽培・生産のために農業従事者を確保し、生産体制を向上させました。この事業により、新規に10人を雇用しました。

● 新エネルギー設備普及事業

住宅用エコエネルギー発電システム(家庭用燃料電池など)を地場企業により設置した場合に経費の一部に補助を行っています。25年度は68件に補助を行いました。

● 青年就農給付金事業

経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対して、給付金を交付しました。

特別会計決算収支

国民健康保険などの事業は、保険料など特定の収入によって行うため、一般会計とは別に会計を設けています。

会計名	歳入決算額		歳出決算額	
	25年度	24年度	25年度	24年度
国民健康保険事業	96億7,149万1千円	96億5,994万8千円	95億4,348万1千円	94億2,800万3千円
住宅新築資金等貸付事業	2,105万円	1,098万2千円	646万6千円	1,072万6千円
奨学資金貸与事業	469万9千円	507万4千円	469万9千円	507万4千円
介護保険事業	54億3,828万3千円	52億6,048万5千円	53億2,242万8千円	51億7,799万4千円
後期高齢者医療事業	19億6,326万7千円	19億1,095万5千円	19億2,736万9千円	18億7,331万4千円
農業集落排水事業	2億1,952万9千円	2億2,181万8千円	2億1,952万9千円	2億2,181万8千円
土地取得事業	4億6,645万9千円	6億1,152万円	4億6,645万9千円	6億1,152万円
二日市財産区	298万5千円	250万1千円	298万5千円	161万円
御笠財産区	1,293万9千円	1,015万6千円	879万4千円	879万4千円
平等寺山財産区	3,552万4千円	2,383万1千円	3,257万5千円	2,357万3千円
計	178億3,622万6千円	177億1,727万円	175億3,478万5千円	173億6,242万6千円

公営企業会計決算収支

地方公営企業法の適用を受け、公営企業会計による独立採算制をとっています。

(消費税等込)

会計名		収入決算額		支出決算額	
		25年度	24年度	25年度	24年度
水道事業	収益的収支	18億423万2千円	18億7,840万7千円	16億9,848万3千円	16億9,084万5千円
	資本的収支	1億9,858万7千円	2億124万1千円	6億7,835万9千円	7億2,434万5千円
下水道事業	収益的収支	18億1,983万円	18億5,460万9千円	17億3,141万6千円	17億8,603万9千円
	資本的収支	11億9,257万4千円	9億4,772万6千円	18億5,117万1千円	14億3,918万3千円
計		50億1,522万3千円	48億8,198万3千円	59億5,942万9千円	56億4,041万2千円

**点策
重施** **生活をまもる**

● 児童福祉施設整備事業

5748万8千円
県補助金を活用し、25年度は光が丘幼稚園の園舎を増築し、待機児童の解消を図りました。

● 障害児長期休暇期間タイムケア事業

31万5千円
障害児の夏季休暇期間中の日中の居場所づくりのため、ボランティアを活用したタイムケア事業を新規に実施しました。

● 拡大子ども医療費支給事業

733万1千円
入院医療費への助成を、平成24年度から新たに小学校3年生までに拡大し、実施しました。

● 予防接種事業

2億5351万9千円
ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンの定期接種化を行いました。25年10月から70歳以上の皆さんへ成人用肺炎球菌予防接種の助成を行い、また、11月から風しん予防接種に対しても同様に助成を開始しました。

● 二日市保育所大規模修繕事業

561万3千円
入所児童の安全で快適な保育環境の整備のため、25年度は設計および一部工事を行いました。

● 筑紫野太宰府消防本部および筑紫野消防署庁舎改築工事事業

6億8843万円
筑紫野太宰府消防組合消防本部および筑紫野消防署庁舎改築工事に伴い、旧庁舎の解体などを実施しました。



▲建設が進む消防本部と筑紫野消防署

**点策
重施** **共助社会づくり**

● コミュニティづくり事業

332万9千円
小学校区を一つのコミュニティ単位として、新たなコミュニティ組織の設置を行うため、コミュニティ学習会(ワークショ

ップなど)を実施しました。

● 筑紫コミュニティセンター建設事業

4億9638万4千円
筑紫多目的集会施設の老朽化により筑紫地域のコミュニティ拠点施設として建設を行い、26年7月に開館しました。



▲活用されている筑紫コミュニティセンター

● 市民協働事業

309万7千円
社会的課題や地域の課題に対して、市民と企業、行政が協働して課題解決に向けた取り組みを行います。25年度は19件の協働事業を実施しました。

**点策
重施** **未来をつくる**

● コミュニティ・スクール推進事業

97万8千円
二日市東小、山口小、天拝小、

筑紫野中の4校をモデル校として、コミュニティ・スクールの導入を進めました。

● 生徒指導総合推進事業

1751万5千円
児童生徒の抱える問題などを総合的に解決するための支援体制の充実などのため、適応指導教室の実施、心の教室相談員の配置、不登校対策専任指導員の配置などを行いました。

● 阿志岐山城跡特別企画展事業

367万5千円
阿志岐山城跡が国指定となったことを記念し、特別企画展とシンポジウムを開催しました。



▲「発見!阿志岐山城跡」展を開催しました

● 市道「上原田線」道路新設改良事業

9342万8千円
JR原田駅方面から、県道

17号線へのアクセス向上のため、市道「上原田線」を新設し、25年11月1日に開通しました。

● 上原田公園整備事業

1億1236万6千円
遊具施設の設置や、管理施設の整備などを行い、25年10月1日に開園しました。



▲家族連れの憩いの場となっている上原田公園

● 天拝公園周辺整備事業

7979万9千円
天拝公園へのアクセス向上のため、24年度に測量設計を行いました。25年度に一部工事を実施しました。

決算の詳しい内容は、市役所情報公開室、市民図書館、市ホームページで確認することができます。

平成26年度上半期 筑紫野市の財政運営の状況をお知らせします

■ 問い合わせ先 財政課 財政担当

市では、市民の皆さんが納めた税金の使い道や、市の財政がどのようになっているかを公表しています。今回は、平成26年度の上半期(平成26年9月30日現在)の歳入歳出予算の執行状況を紹介します。

会計名	予算現額A	収入済額B	収入率 B/A×100	支出済額C	執行率 C/A×100
一般会計	323億6,947万6千円	148億3,014万6千円	45.8%	116億9,219万5千円	36.1%
国民健康保険事業	97億4,257万2千円	34億9,787万円	35.9%	41億2,284万4千円	42.3%
住宅新築資金等貸付事業	675万7千円	1,721万5千円	254.8%	317万2千円	46.9%
奨学資金貸与事業	697万2千円	120万9千円	17.3%	340万円	48.8%
介護保険事業	58億140万2千円	23億3,297万5千円	40.2%	23億2,172万3千円	40.0%
後期高齢者医療事業	20億4,464万1千円	4億455万8千円	19.8%	8億9,742万4千円	43.9%
農業集落排水事業	2億2,566万9千円	1,428万3千円	6.3%	8,269万4千円	36.6%
土地取得事業	2億8,553万2千円	0円	0.0%	1億4,327万4千円	50.2%
二日市財産区	5,548万1千円	31万4千円	0.6%	1,826万6千円	32.9%
御笠財産区	1,774万2千円	425万円	24.0%	1千円	0.0%
平等寺山財産区	6,079万円	404万5千円	6.7%	2万1千円	0.0%
合計	506億1,703万4千円	211億686万5千円	41.7%	192億8,501万4千円	38.1%

市民の税負担状況

平成26年9月30日現在の人口 102,439人

・市民一人あたりの市税負担額 70,373円 (市税収入済額72億898万1千円に対する額)

財産の現在高

- ・土地 251万220㎡ (平成26年3月31日現在)
- ・建物 21万7,119㎡ (平成26年3月31日現在)
- ・基金 81億3,612万円 (平成26年9月30日現在)

市債及び一時借入金の現在高

- ・一般会計 285億3,566万3千円 (平成26年度末見込)
- ・特別会計 16億9,014万円 (平成26年度末見込)
- ・一時借入金 (全会計) 0円 (平成26年9月30日現在)

● 詳しい内容は、市ホームページに掲載しています。

自宅にお薬は残っていませんか？

薬局で処方してもらったお薬が残っている場合、次回薬局に持っていけば、その分を調整して減らすことができます。

お薬を有効活用(節薬)すると、処方するお薬が減り、負担も少なくなりますので、薬剤師に相談してください。

医療費を削減するためにも協力をお願いします。

●対象となるお薬

他の病院、薬局で処方した薬でも、持ち込んで調整することができます。ただし、医師から処方箋が出されたものが対象です。市販の医薬品は対象になりません。

※お薬代がどれくらい安くなるかは状況によって異なります。詳しくは薬剤師に相談してください。

●節薬バッグ運動

筑紫薬剤師会の各薬局では、11月末まで節薬バッグを無料で配布し、節薬を推進しています。

※薬局には節薬バッグ以外のもので持ち込めます。

また、お薬の調整は節薬バッグ運動終了後も継続して行われます。

●問い合わせ先

▽筑紫薬剤師会事務局(節薬バッグ)☎(571)8116

▽国保年金課 国保担当

ごみ減量・リサイクル協力店を認定しました！

■ 問い合わせ先 環境課 廃棄物担当

市内の事業所で、ごみ減量・リサイクルへの取り組みについて一定の項目を満たす事業所を「ごみ減量・リサイクル協力店」として認定しています。

9月30日、新たに1事業所を認定し、認定証を交付しました。

●今回認定された事業所

カフェ・バル&イタリアン
PORTATA(ポルタータ)
(二日市中央)



上記の事業所は、簡易包装やマイバッグ持参運動の推進などのごみ減量や、リサイクルへの取り組みを積極的に実施しています。

生活の中で環境にやさしい事業所を利用することで、ごみ減量・リサイクルを一層推進することができます。

●認定主体

筑紫野市ごみ減量推進連絡協議会・市



▲認定証シール



12月は「STOP滞納！県下一斉徴収強化月間」です

市では、福岡県および県内市町村と連携し、個人住民税をはじめとする地方税の徴収率の向上と滞納の縮減を図るため、12月を「県下一斉徴収強化月間」と位置付け、滞納処分の強化などさまざまな徴収対策を県下一斉に取り組みます。

この機会に、納め忘れの税金がないかご確認ください。

福岡県、各市町村の取り組み

広報による納税推進、滞納者に対しての一斉催告、差押え・タイヤロック・捜索などの滞納処分の強化を実施します。

納税に関する問い合わせ先

税金の種類によって、各市町村または県税事務所の収納担当窓口になります。必ず納税通知書などによりご確認ください。

滞納処分とは



筑紫地区合同公売会

筑紫地区の市町(筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市・那珂川町)および福岡県では、市町税、県税の滞納処分により差押えた財産(日用品や家電品など)を公売します。事前の申し込みは必要ありません。気軽にご参加ください。

- **日時** 平成27年2月7日(土) 9時30分開場
- **場所** 春日市役所大会議室(春日市原町)
- **持参する物**
購入代金・身分証明書(運転免許証など)・印鑑・委任状(代理人の場合)
- **問い合わせ先**
▽ 市収納課 ☎(923)1111
▽ 地方税収対策本部筑紫地区特別対策班(県筑紫県税事務所) ☎(707)0506

税金は、納期限内に納めましょう

納税は、日本国憲法に定められた国民の3大義務の一つです。税金を納期限までに納付せず、滞納したままにしておくことは納期限内に納付している大多数の納税者との公平性を欠くことになります。

また、税金は市の自主財源の多くを占めていることから、滞納が増えると市の財政を圧迫し、住民サービスの低下につながりかねません。滞納となった税金を徴収するためにも多額の費用がかかります。

そこで、市では納期限内に納付が無い人に対して、督促状や催告書の送付、電話、訪問による催告により自主納付を促しています。

それでも特に事情もなく滞納を続ける人に対しては、法に基づき財産の滞納処分を行っています。

事情があつて納付できない場合には、必ず事前にご相談ください。

- **問い合わせ先** 収納課

問い合わせ先で電話番号を掲載していない課・担当などは、市役所本庁 ☎(923)1111にお願いします



みんなですすめよう！男女共同参画

女性と男性 ～メディアリテラシーの視点から～

日常生活の中で何気なく、あるいは関心を持って見聞きしている新聞・雑誌・テレビ・ラジオやインターネットなどのメディアから私たちは多くの情報を得ています。そしてその情報から私たちは考え方や行動に影響を受けています。

一方、情報を提供する側は何らかの意図を持って発信しています。

例えばドラマで、食事作りなどの家事・介護や子どもの世話は女性、外で働き家計を支えるのは男性など、“女性はこうあるべき”“男性はこうあるべき”という表現が見られることはないでしょうか。

また、伝えたいこととは関係がないのに女性の水着姿や性的なニュアンスを用いたコマーシャル

や広告などが見られることはないでしょうか。

私たちはこのような情報を無意識に自分の中に取り込み、知らず知らずのうちに女性や男性を「こうあるべき」と思い込んではいないでしょうか。

高度情報社会に生きる私たちは、受け取った情報をそのままのみにするのではなく、男女共同参画の視点からも自分で考え行動する力をつけることが大切です。私たちの意識や行動は男女共同参画社会作りの力となります。



ひとりで悩まないでください ～あなたも相談室を利用してみませんか？～

子育てと自分の生き方で悩んでいるAさん

私は、会社員の夫と3歳の子どもの三人で暮らしています。出産を機に、育児に専念しようとして仕事を辞めました。夫の転勤で引っ越してきて、まだ近所に友だちもできず、実家が遠い上に夫は出張が多いので、一人で育児を頑張ってきました。

しかし、最近、子どもが反抗期なのか、すぐ手がかかるようになりまして。今までは素直だったのに、何でも「イヤイヤ」と言うようになり、イライラして思わず手を上げそうになりました。夫に相談しても「母親なのだから頑張らなければ」と言うだけで、私の気持ちを分かってくれません。ふっと、独身時代の忙しいけれど充実していた時期を思い出し、「こんなはずではなかった」と、このまま社会から取り残されていくような不安を感じて、この子さえいなければと思ってしまうんです。

先日、つい、きつく叱ってしまい自己嫌悪に陥りました。涙の跡が残る子どもの寝顔を見ながら、「私は母親失格だ」と落ち込んでしまいます。つらくてたまりません。私はどうしたらいいのでしょうか。

相談室から

頑張っていた仕事を辞め、出産を機に生活が激変した上に、見知らぬ土地で友人もいない生活はさぞ細かいことでしょう。女性が育児と仕事を両立するのは難しく、出産を機に仕事を辞める女性もまだ多い現状です。Aさんのように、仕事を辞めて子育てを選んだとしても、周りのサポートがないと、いらだつて子どもにあたりたり孤立していると感じる女性も多いのです。

女性相談室で、あなたのつらい気持ちを話してみませんか。子育てのこと、夫との関係、自分のこれからのことなど、一緒に考えてみませんか。

※この相談はフィクションで、実際の相談ではありません。

「女性相談室」では、夫婦やパートナーとの問題、親や子との問題、生き方などの悩みを聴き、解決に向けて一緒に考えます。電話と面接でいつでも相談ができる「総合相談」と、月2回「法律相談」や「こころや生き方相談」があります。相談は無料です。秘密は守りますので、一人で悩まずにまずはお電話ください。

●問い合わせ先

男女共同参画推進課生涯学習センター内
☎(018)13311

報道の現場の

男性(ひと)と女性(ひと)

新聞社の新人記者は、なぜ最初に警察の担当になるのでしょうか？新聞社は、女性と男性の関係をどのようにとらえて、見出しや記事を編集するのでしょうか。社会に大きな役割をもつ新聞の世界と私たちの暮らしについて、新聞社社会部デスクの話を通して考えてみませんか。

●日時 12月2日(火)、10時～12時

●場所 生涯学習センター2階さんあいホール

●講師 堺成司さん(新聞社社会部デスク)

●申込方法 電話・電子メールで氏名(ふりがな)・連絡先・託児の有無をお知らせください。

●定員 50人

●託児(6カ月～就学前まで) 希望者は、「子どもの名前(ふりがな)・年齢・FAX番号(住所・電子メールアドレス)」を

参加申込時にお知らせください。先着10人まで受け付けます。11月25日(火)締め切り。

●申し込み・問い合わせ先

男女共同参画推進課 ☎(0)18(1)3111▷電子メール danjo@city.chikushino.fukuoka.jp

ちくしの福祉村

第2回調理実習

「ちくしの福祉村」の調理実習は、安全な材料を使い、食材を無駄にしない調理方法で、食の大切さ・環境への配慮を学ぶことを目的に行っています。

●日時 12月6日(木)、10時～13時(食事を含む、受付9時45分～)

●場所 カミリーリヤ調理実習室

●テーマ 「生きる力」野菜たっぷりでおもてなし

●講師 鬼塚ユキ子さん(生活習慣病予防指導士、食育教室主宰)

●定員 成人36人

●材料費 実費700円(当日支払い)

●申込方法 電話で「①氏名、②年齢、③住所、④電話番号」をお知らせください。

●申込期限 11月20日(水)、17時まで

●託児(定員20人) 希望者は、申し込みの際にお伝えください。

●申し込み・問い合わせ先 生活福祉課 地域福祉担当

体にやさしい

健康料理教室

地元産野菜が豊富な、体にやさしい健康料理をつくりませんか？

●日程 ①12月18日(木) ②平成27年1月14日(木)

●時間 10時～13時(受付9時45分)

●場所 カミリーリヤ2階 調理実習室

●内容 △講話 健康料理の考え方、作り方、食べ方について

△調理実習、試食

簡単な調理実習です。男性も気軽に参加ください。

※講話は栄養士、調理は食生活改善推進員が対応します。

●対象 市内在住者

●参加費 一人当たり300円

●持参品 エプロン、三角巾、食器用ふきん、台ふき、筆記用具、電卓

※家庭のみそ汁の塩分を測定します。希望者は、みそ汁の汁のみ50cc程度を空容器に入れて持参してください。

●定員 先着30人

申込方法

電話または健康推進課窓口(カミリーリヤ内)のいずれかにて申し込んでください。

●申込期限 開催日1週間前まで

●申し込み・問い合わせ先

健康推進課 ☎(0)20(0)8611

なかななか

健康チャレンジ

「公開健康講座」

なかななか健康チャレンジで行う健康講座の内容を公開講座として参加者を募集します。今回のテーマは、「ストレス」

についてです。ストレスを前向きなパワーに繋げるための秘訣について学んでみませんか？

●日時 12月13日(土)、10時～12時

●場所 カミリーリヤ2階視聴覚室

●テーマ 「ストレスと健康」→ストレスをパワーに繋げよう

●講師 橋本公雄さん(熊本学園大学教授)

●定員 先着40人

●申込方法 12月8日(月)17時までに電話にて受付

●申し込み・問い合わせ先 健康推進課 ☎(0)20(0)8611

福岡空港滑走路増設事業に係る環境影響評価

「準備書」の説明会および縦覧

【説明会】

●日時 12月5日(金)、19時

●会場 生涯学習センター視聴覚室

●期間 11月7日(金)～12月6日(土) ※土・日・祝日を除く

●会場 市役所第5別館環境課

※「福岡空港プロジェクトホームページ」からも縦覧できます。

環境の保全の見地から意見書の提出ができます。詳しくは、縦覧場所およびホームページをご覧ください。

HP <http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/fap/>

●問い合わせ先

▽工事の実施、飛行場の存在に係るもの

国土交通省九州地方整備局港湾空港部福岡空港プロジェクト

1ム ☎(418)3374

▽航空機の運航、飛行場の施設の供用に係るもの

国土交通省大阪航空局空港部空港企画調整課

☎(0)6(9)4(9)6469



らくしーの健康川柳 入賞作品発表

7月15日号で募集しました、「ちくしの健康川柳」の入賞作品が決定しましたので、掲載します。たくさんのご応募ありがとうございました。

●問い合わせ先
健康推進課
☎(020)86911



▶10月5日(日)に開催したカミリーヤフェスティバルで表彰式を行いました!

🏆 **最優秀賞** 吉田敬子さん

お喋りは 脳を活性 ポケ防止

🏆 **優秀賞** 本田淑子さん

健康は 家族みんなの 宝もの

🏆 **優秀賞** 土屋雅子さん

運動は 自分がやらなきゃ 誰がやる

🏆 **特別賞(会長賞)** サッチャンさん

遠まわり 友はいつもの 万歩計

🏆 **特別賞(カミリーヤ賞)** 山下邦和さん

近頃の 服は縮むと ボヤク妻

🏆 **特別賞(ウオーキング推進月間賞)** 佐藤 廣さん

ウオーキング どちらかお供か 犬と僕

🏆 **奨励賞** チイーバ君さん

あれもダメ これもダメよと 言う家内

🏆 **奨励賞** 迫田 恵さん

妻が言う 三日坊主なら まだ立派

🏆 **奨励賞** 今村 拓貴さん

早おきし 家族みんなで 朝ごはん

🏆 **奨励賞** 香実さん

笑うとね 心も体も リラックス

🏆 **奨励賞** 川口 尚子さん

ニコニコの 歩きでのばす 健康寿命

☎ 消費生活センターだより

不審な電話への対応は？

■ 手口はますます複雑に

怪しい勧誘など不審な電話がかかってきて困るという相談が相変わらず後を絶ちません。

最近ではあからさまな電話勧誘というより、公的機関をかたったものや、個人情報が出てくるから流出を止める、過去に被害にあった人に対して被害を取り戻すという案内など、手の込んだ電話が増えていることが特徴です。

■ 何気ないやり取りから情報を得る

「〇〇さんいらっしゃいますか?」「〇〇は□□に行っています。」などというわずかな会話のやりとりから、相手方はすでに持っている個人情報以上の情報を収集しようとしているようです。このようにして収集された個人情報を振り込め詐欺の手口に利用しているとも言われています。

■ 不審な場合は、すぐに電話を切りましょう

怪しいと思ったら、相手のペースに乗せられて会話を続けなくて、できるだけ速やかに電話を切りましょう。

相手が公的機関を名乗った場合は、念のためその機関の代表電話番号などで確認しましょう。

消費生活センターからも確認できますのでご相談ください。くれぐれも、ちょうど暇だったので話し相手をしたなどということが無いようご注意ください。



●消費生活センター相談専用電話 ☎(923)1741 (平日9時~11時45分、13時~16時30分)

レポート やさしい福祉のまちづくり 講演会・シンポジウム

■主催 筑紫地区介護保険事業者連絡協議会 ■問い合わせ先 高齢者支援課



福岡県認知症医療センター 牧病院理事長 牧聡さん
 認知症は、脳神経細胞の加齢による持続的な機能低下による進行性の病気です。
 認知症の診断には、認知症があるかないか、その種類、その程度を診ますが、早期に診断を受けて治療とケアを開始することで進行を遅らせることができます。また、適切な予防・治療・介護の方針の見直しをすることができ、そのためには、別の病気で認知症のようになる

10月11日(土)、生涯学習センターさんあいホールにて「第8回やさしい福祉のまちづくり講演会・シンポジウム」が開催されました。
 テーマは、「認知症を考える」。
 福岡県認知症医療センター牧聡さんによる基調講演と、高齢者を支える皆さんによるシンポジウムという構成で行われました。

基調講演

「認知症高齢者を支えるために」

福岡県認知症医療センター 牧病院理事長 牧聡さん

人もいるので、検査と問診が最も大事になってきます。
 認知症には、完全な予防法はありませんが、遠ざける方法があります。まず、生活習慣病(糖尿病、高脂血症、高血圧)がある人は治療をする。適度な運動や社会的な活動をする。偏りすぎず、多すぎず、適切な食事をする。

家庭で介護者が頑張ることや、ずっと家で見たい、ということとは基本的にはいいことですが、重労働であり、長期間にわたることが多いので、負担は大きくなります。アドバイスをもらいながら、計画を立て、介護サービスを使いながら、本人にとっても介護者にとっても、そのときに最もよい方法をとり、穏やかな時間を過ごせるようにすることがよいでしょう。

シンポジウム

「みんなで支えあい、やさしい町をめざして」

■パネリスト

▽牧 聡さん

▽中原 房恵さん(地域包括支援センター天拝の園)

▽田中順子さん(小規模多機能型)

▽久保山 徹さん(筑紫野市社会福祉協議会)

▽櫻木 晴美さん(青パトネットワーク)

▽井上 昌子さん(筑紫野市介護を考える家族の会)

▽荒金 達さん(市高齢者支援課)

▽司会 池田 滋さん(筑紫地区介護保険事業者連絡協議会)

▽地域で支える「地域包括ケアシステム」の構築が必要

2025年には市内の認知症高齢者は約3000人にまで増えるの見込まれます。今後、認知症高齢者を支えていくためには、これまでの考え方を考え、住み慣れた地域で暮らし続けることができる社会を作っていくなければなりません。そのためには、今はそれぞれで行われている医療・介護・生活支援・予防を一体的に提供できるように「地域包括ケアシステム」の構築が必要になってきます。

「地域包括支援センター」とは

地域包括支援センターは、高齢者の暮らしについての総合相談窓口です。保健師や社会福祉士、主任介護支援専門員といった医療・福祉・介護の専門職がいます。業務の詳細が多岐にわたりますが、専門性を生かし高齢者や家族の支援を行っています。

「小規模多機能型居宅介護事業所」の果たす役割

住み慣れた地域で、自宅で暮らし続けるために、まずは本人との関係づくりを優先し、訪問・通い・泊まりのサービスを提供しながら、その人らしい生活が続けられるよう柔軟に支援します。

「福祉委員制度」と「ふれあいいきいきサロン」

筑紫野市社会福祉協議会では、各行政区の区長や民生委員児童委員と協力して活動する、地域の福祉ボランティア「福祉委員」の普及を行っています。また、地域住民と協働で高齢者などを対象とした「ふれあいいきいき



サロン」を企画運営しています。このサロンは、歩いていける公民館などで開催しています。

青パトの機動力を生かして徘徊高齢者の探索模擬訓練を実施

「青パトネットワークふくおか設立準備の会」では、通常は地域の子どもの登下校時にパトロールを行っている「青色回転灯付防犯パトロール車」(通称青パト)を活用し、認知症徘徊高齢者の探索訓練を実施しました。

まずは知ることが大切

「筑紫野市介護を考える家族の会」からは、相談窓口や制度を知らなかったために、認知症高齢者の介護に疲れ、介護者がうつ病になった事例が紹介されました。

10/1

今年も赤い羽根共同募金にご協力を！

赤い羽根共同募金始まる

赤い羽根共同募金が始まったことにより、10月1日に市内の駅8カ所で街頭募金活動が行われました。

協力員として九州産業高等学校、福岡常葉高等学校、筑紫学園大学の生徒の皆さんも早朝から協力してくれました。

赤い羽根共同募金は今年も12月末まで実施されます。皆さんのご協力をお願いします。



▲協力してくれた九州産業高等学校の生徒の皆さん

9/28

来て見てやっていい汗流そう

スポレクフェスタ'14

市内諸田の勤労青少年ホームほかで、スポレクフェスタが開催されました。当日は、子どもたちも楽しめる吹矢などのさまざまなスポーツ体験があり、多くの家族連れでにぎわいました。筑紫運動広場では、今年で9回目となるベタンク大会が開催され、市内各地から多くの選手が集まり、一投ごとに大きな歓声が上がっていました。



▲ベタンク大会



▲吹矢体験

10/8

新しくなった水上ステージで演芸を披露 皆既月食と重なる記念すべき第80回の観月会を挙

第80回筑紫野市祭「二日市温泉と天拝山観月会」

第80回筑紫野市祭「二日市温泉と天拝山観月会」を今年も天拝公園を中心として開催しました。

中学生による市役所から天拝公園にご神火を運ぶ「ご神火リレー」に始まり、実行委員会の皆さんによる色とりどりの竹灯籠や、俳句会やお茶会などのイベントが行われ、最後は花火を打ち上げ

ました。

また、老朽化による改修を終えた水上ステージでは多くの皆さんが演芸を披露しました。

今年は皆既月食と重なっていたこともあり、カメラや望遠鏡などで熱心に観察している人が多く見られました。



▲今年も多くの皆さんが来場しました



▲改修した水上ステージで演奏を披露した「つくし太鼓」の皆さん

10/11

バドミントン女子チームが V6を報告

第57回福岡県民体育大会報告会

福岡県民体育大会報告会が行われ、筑紫野市バドミントンチーム(一般女子)の秋季大会6連覇が報告されました。

監督の真子 圭子さんは、「最後の最後まで選手が足りず四苦八苦でしたが、ギリギリのメンバーで頑張ったの6連覇です。来年は7連覇に向けてプレッシャーもありますが頑張ります」と話してくれました。



▲優勝したバドミントンチームの皆さん

10/5

みんなで楽しみながら 考えよう

カミーリヤフェスティバル

カミーリヤ・ほほえみタウンを会場として、カミーリヤフェスティバルが開催されました。

相談・展示・体験のコーナーやステージ発表、バザーなどの催しが参画団体によって企画され、子どもから高齢者までさまざまな体験を通して、健康や福祉について考えることができました。



▲健康づくり運動サポーターの皆さんによるニュースポーツ体験も行われました

10/22

杉山三代に関する 貴重な書籍を寄贈される

杉山三代関連図書寄贈式

市内在住の杉山満丸さんが、貴重本を含む杉山家三代関連の本82冊を市に寄贈されました。

杉山家三代は、作家 夢野久作(本名 杉山泰道)と、その父の茂丸、久作の長男で満丸さんの父の龍丸を指します。満丸さんは、「夢野久作が地元の作家だということを皆さんに知ってもらいたい」と話していました。寄贈いただいた本は、後日市民図書館に配架予定です。



▲藤田市長と懇談する杉山満丸さん

10/17

地域の文化を継承しています

市指定無形民俗文化財 山家岩戸神楽奉納

市の無形民俗文化財「山家岩戸神楽」が市内山家の山家宝満宮神楽殿で奉納されました。

山家岩戸神楽保存会や山家小学校山家岩戸神楽クラブ6年生により、演目18番のうち13番が奉納され、優雅で勇壮な舞に観客は見入っていました。



▲「問答鬼」の一場面

問い合わせ先で電話番号を掲載していない課・担当などは、市役所本庁 ☎(923) 1111にお願いします

地域づくりをすすめたいという願いをこめて名付けました。

【問い合わせ先】生涯学習課

☎ 092(918)3535 / FAX 092(923)0416

電子メール k-gakushuu@city.chikushino.fukuoka.jp

平成27年「成人式」事業



平成27年「成人式」ボランティアスタッフ

問 生涯学習課 生涯学習推進・青少年担当 ☎ (918)3535 (代表)

来年1月に開催する成人式の運営ボランティアスタッフを募集します。
新成人を祝う催しをいっしょに支えてみませんか。

- ◆成人式日程 平成27年1月11日(日) 14時～
- ◆場所 筑紫野市文化会館 (市内上古賀 1-5-1)
- ◆内容 会場整理係、新成人受付、舞台技術補助、シャッター押します隊など
- ◆対象・定員 中学生以上25歳までの人で、成人式当日に参加できる人・20人程度
- ◆申し込み方法 12月10日(水)までに生涯学習課 生涯学習推進・青少年担当まで電話またはメールで「住所、氏名、電話番号、年齢(学生は学校名・学年)」をお伝えください。
※電子メールの場合は件名に「成人式ボランティアスタッフ」と記入してください。
- ◆申し込み・問い合わせ先 生涯学習課 生涯学習推進・青少年担当 ☎ (918)3535(代表)
電子メール k-gakushuu@city.chikushino.fukuoka.jp



【昨年のボランティアスタッフの皆さん】

ちくしの文化講座 多目的ホール事業

第1回 アコースティックギター ～ロビーコンサート

問 生涯学習課「ちくしの文化講座」係 ☎ (918)3535 (代表)

学校や仕事、家庭とそれぞれが忙しい中、音楽仲間と楽しく練習してきた「ちくしの文化講座・アコースティックギター」の受講生がロビーコンサートを行います。音楽の楽しさが伝わるようなステージにしたいと思っていますので、皆さんお誘いあわせのうえお越しください。

- ◆日時 11月29日(土) 12時30分～13時30分
- ◆場所 生涯学習センター1階 多目的ホール
- ◆曲目 スタンド・バイ・ミー、トップ・オブ・ザ・ワールド、ティアーズ・イン・ヘブン、パリの散歩道 (ほか) (予定)

☆入場無料です。どなたでも気軽にお立ち寄りください。



多目的ホールでの
ロビーコンサートのおよす

♪ 「アコースティックギター」受講生追加募集中

- ◆学習日
 - ♪初級 月2回 金曜日 18時30分～20時
 - ♪中級 月2回 金曜日 20時10分～21時40分
- ◆講師 目見田光(日本音楽院講師)
- ◆受講料 成人 3,080円 / 未成年 2,570円
※詳細はお問い合わせください。

★ 次回予告 ★

12月20日(土)
第2回 フルーツ
クリスマスコンサート

※詳細は12/1号でお知らせします。



「もやい」とは、地域共同体をさしてあり、地域のふれあいや仲間づくり・連帯をあらわすことばです。お互いに交流・連帯して



生涯学習ボランティアバンク

このゆびとまれ♪

～ボランティア仲間になりませんか?～

問ボランティアバンク事務局 ☎(918)3220(直通)

ボランティア活動に役立つ技の学習や情報交換を、毎月6地区のコミュニティセンターで開催しています。一緒に活動する仲間作りをした人々や活動の場を広げたい人が集まる場です。ボランティアに興味がある人はどなたでも、参加しやすい場所にお越しください。

12月の予定

会場	日時	内容
御笠コミュニティセンター	12月1日(月) 13時30分～15時30分	鶴亀の置物 
山家コミュニティセンター	12月2日(火) 13時30分～15時30分	
山口コミュニティセンター	12月8日(月) 13時30分～15時30分	松ぼっくりツリー 
筑紫南コミュニティセンター	12月15日(月) 13時30分～15時30分	
筑紫コミュニティセンター	12月19日(金) 13時30分～15時30分	
二日市コミュニティセンター	12月11日(木) 10時～12時	布ぞうり(先着10人)

☆材料の準備の都合上、参加希望者は必ず下記事務局まで申し込みください。

- ◆申し込み・問い合わせ先
生涯学習ボランティアバンク事務局
〒818-0057 市内二日市南 1-9-3
生涯学習センター内
☎(918)3220(直通) FAX(918)3230
※開室時間：月～金曜日9時30分～16時30分
ホームページ <http://www9.ocn.ne.jp/~bank/>
電子メール boraban-chikushino@rondo.ocn.ne.jp



生涯学習センターからのお知らせ

生涯学習センター

11月の休館日のお知らせ

問生涯学習課 ☎(918)3535(代表)

11月24日(月) 毎月第4月曜日は定期休館日
館内清掃(ワックスがけ等)のためお休みです



二日市コミュニティセンター主催事業

初心者のためのバードウォッチング

問二日市コミュニティセンター ☎(920)5123

冬の天拝山では、北の国から渡って来て日本で冬を過ごす鳥、南の国へ移動途中でひと休みする鳥など、多様な鳥を見ることができます。植物や昆虫などについても楽しく学べます。

- ◆日時 12月21日(日)
8時30分集合 9時～11時30分
- ◆場所 天拝公園(現地集合)(市内大字武蔵629-1)
- ◆対象・定員 小学生～成人・10人
※小学生は保護者同伴でお願いします。
- ◆服装 長袖、長ズボン、帽子
- ◆持ってくるもの 水筒、タオル、筆記用具、あれば双眼鏡
- ◆参加費 無料
- ◆申込締切日 12月18日(木)
- ◆申し込み方法 二日市コミュニティセンターまで電話またはFAXで申し込みください。
二日市コミュニティセンター
☎(920)5123 FAX(920)5163



竜岩自然の家主催事業

しめ飾り作り

問竜岩自然の家 ☎(921)3455

手作りのしめ飾りで新年を迎えませんか。地元農家、施設ボランティアの皆さんの指導でいろいろなデザインのしめ飾りを作ります。

- ◆日時 12月23日(祝)
10時～12時
- ◆場所 竜岩自然の家
- ◆対象・定員 市内在住在勤の人・20人



- ※小学生以下は保護者同伴
- ◆参加費 無料
- ◆材料費 500円/個
- ◆申し込み方法 12月1日(月)9時から受け付けます。竜岩自然の家窓口、または電話で申し込みください。



▲昨年ようす

(先着順、定員になりしだい締め切り)
※申し込み、問い合わせは休所日(毎週水曜日)を除く9時～17時の間にお願いします。

竜岩自然の家 ☎(921)3455

たんじょうび
お誕生日
おめでとう!

お誕生日の思い出に……3歳まで

大東采加ちゃん 1歳

(11月28日生まれ) 筑紫



おたんじょうび、おめでとう！
すくすくげんきに育つていつてね！
だいすきだぞ♡

田中拳翔ちゃん 1歳

(11月18日生まれ) 若江



笑顔が可愛くてヤンチャな拳翔くん♡
これからも元気な成長していつてね♪

★ 11月生まれ ★

◎このコーナーの申し込みは…

- ★誕生日の3カ月前から受け付けます。
- ★電話で申し込み順に先着22人まで受け付けます。
- ★3月生まれは「12月1日(月)の8時30分ちょうど」から受け付けます。
- 【申し込みは秘書広報課まで】

西元亮太ちゃん 1歳

(11月14日生まれ) 二日市南



1歳おめでとう★
亮太がここに元気でいてくれることがパパとママの一番の幸せだよ♡

村井善哉ちゃん 1歳

(11月7日生まれ) 原



わんぱく坊主の善哉はパパ、ママのかけがえのない宝物♡
元気にすくすく育て♪よきかな

古賀遥花ちゃん 1歳

(11月6日生まれ) 塔原西



いつもSmileいっぱいのおめでとう♡
泣いて笑って大きくなられ♪

納身心之介ちゃん 1歳

(11月21日生まれ) 原田



誕生日おめでとう♡
いつも笑顔をありがとう♡
大きくなつてね大好きだよ♡

篠田航青ちゃん 2歳

(11月23日生まれ) 紫



こうちゃん♡2歳おめでとう♪
電車が大好きだね♡
たくさん遊んで大きく育つてね♡

川原繫太ちゃん 2歳

(11月23日生まれ) 二日市北



いつもニコニコのけいた君♪
誕生日おめでとう♡
大好きなお姉ちゃんとお顔をいようね♡

中山陽葵ちゃん 2歳

(11月6日生まれ) 隈



2歳、おめでとう♡
いつも沢山の歌を聞かせてくれてありがとう♡
一緒に歌おうね♡

佐藤結月ちゃん 3歳

(11月24日生まれ) 二日市西



甘え上手でいつも笑わせてくれるゆづちゃん♡
ずっと可愛い笑顔で真っ直ぐ育つてね♡

遠山拓実ちゃん 3歳

(11月11日生まれ) 俗明院



拓実♡おめでとう★
拓実の笑顔はいつも素敵だよ♡
強く優しく育つてね♡
大好きだよ♡

●開催時間
10時～11時30分(受付9時30分～9時50分)

●定員 各25組

●申込期間
11月17日(月)～28日(金)

●申込方法 次の会場で、保護者(父または祖父)が直接申し込みください。※郵送、電話での申し込みはできません。

●対象 市内在住の就学前の子どもの保護者

●開催日
【冬①】
1～3月の第2・4木曜日

●場所
生涯学習センター軽運動室

●開催日
【冬②】
1～3月の第1・3金曜日

●場所
カミリーヤ多目的ホール

●共通

平成26年度
親子教室イキイキツ子(冬1月～3月)
参加者を募集します

子育て支援センターが
行う、「イキイキツ子
(冬)」の親子教室募集を
します。(登録制、参加無
料)

●対象 市内在住の就学前の子どもの保護者

●開催日
【冬①】
1～3月の第2・4木曜日

●場所
生涯学習センター軽運動室

●開催日
【冬②】
1～3月の第1・3金曜日

●場所
カミリーヤ多目的ホール

●共通

▽子育て支援センター
11月17日(月)～28日(金)
のうち平日のみ、8時30分～17時

▽カミリーヤフレイール
11月18日・25日(火)、9時30分～12時・13時30分～16時

【注意事項】
※イキイキツ子は、1歳半以降の子どもに合わせた活動を行います。対象児の兄弟・姉妹で参加は可能ですが、小学生は参加できません。

※教室参加は、平成26年4月～平成27年3月の間に1度のみ。申し込みは、1世帯1カ所(第一希望のみ)。
※申込者全員に、12月中旬頃通知します。なお、定員を超えた場合は抽選により決定します。

●問い合わせ先 子育て支援センター ☎(922)7287(平日 8時30分～17時)

おしらせ

風しん無料抗体検査

受付時間変更

●日時 毎月第1・3木曜日、9時～10時(12月から) ●対象 妊娠を希望する人、妊婦の配偶者またはパートナー ●場所・問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所保健衛生課 ☎(513)5584

福岡県最低賃金改正

福岡県最低賃金が次のとおり改正されます。
●1時間 727円

女性センター相談

総合相談

●日時 月～金曜日(休館日、祝日除く)、9時～16時30分 ●相談方法 電話、面接(要予約)

女性弁護士による法律相談

●日程 ①12月9日(火) ②11月26日から予約受付 ③12月16日(火) (12月10日から予約受付) ●時間 13時～16時(1人30分程度) ●場所 生涯学習センター内 女性相談室 ●申込方法 電話で予約

●申し込み・問い合わせ先 男女共同参画推進課 ☎(918)1311
※11月24日は休館日

●効力発生日 平成26年10月5日 必ずチェック最低賃金! 使用者も、労働者も! ●問い合わせ先 福岡労働局労働基準部賃金課 ☎(411)4578

くらし

刃物研ぎ

●日時 12月2日(火)、10時～15時 ●場所 シルバー人材センター(市内岡田3丁目11-1、カミリーヤ南側、ほほえみタウンC棟) ●料金 菜切包丁400円など(刃こぼれなど別途料金) ●問い合わせ先 筑紫野市シルバー人材セ

心や生き方の相談

●日時 12月4日(木)・18日(木)、13時30分～16時30分 ●場所 生涯学習センター内 女性相談室 ●申込方法 電話で予約

電話相談・ちくし女性ホットライン

身近な人からの暴力やセクハラなどの悩みを一緒に考えます。
●相談日時 月～金曜日(祝日・年末年始を除く)、10時～17時(木曜日のみ10時～20時30分) ●相談電話番号 ☎(513)7335

イベント

航空自衛隊春日基地開設記念行事

●日時 11月29日(土)、9時～14時(天候により中止の場合あり) ●場所 航空自衛隊春日基地(春日市) ●問い合わせ先 航空自衛隊春日基地渉外室広報班 ☎(581)4031

ぼしゅう

なるびあ学園 日中一時支援事業

●利用日 12月25日(木)、26日(金)、平成27年1月5日(月)～7日(水)の5日間 ●対象者 小・中・高等学校の特別支援学級または特別支援学校に在籍している市内居住者で、地域生活支援受給者証の交付を受けている人 ●定員 先着50人(1日10人を5日間) ●申込受付 11月20日(木)～28日(金)の9時～17時に電話で受付 ●申し込み・問い合わせ先 筑紫野市さるびあ学園 ☎(926)7800

就職支援セミナー

短期間に就職できるよう、就職活動のノウハウを提供します。

●内容 成功例に学ぶ、応募書類の書き方、面接のコツ、面接の練習など ●日時 11月27日(木)、28日(金)▽12月25日(木)、26日(金)※各日程2日間受講必須 ●場所 生涯学習センター3階学習室3 ●問い合わせ先 福岡県中高年就職支援センター ☎(433)7780(月～土曜日)

そつだん(無料)

定例行政相談

●相談内容 国の仕事、県・市町村が国から委任されて行っている仕事や国の補助金を受けて行っている仕事などについての意見・苦情・要望などの相談 ●日時 12月3日(水)、13時～16時 ※予約不要 ●場所 市役所第1別館第12会議室 ●問い合わせ先 市総務課総務担当 ☎(923)1111

弁護士による法律相談

●相談内容 金銭・不動産・相続などの日常生活の法律相談 ●利用者 市内在住の人 ●相談場所 福岡県弁護士会「二日市法律相談センター」市内二日市北1-3-8 ●利用回数 年度内1回まで ●利用方法 ①総務課へ電話で申し込む、②紹介状を受け取る、③二日市法律相談センターに電話

健康相談

健康づくりについて、保健師、管理栄養士、健康運動指導士が相談に応じます。

●日時 第2木曜日(※今回は12月11日)、9時～12時・14時～17時 ※他の日程を希望する人は、相談してください。 ●場所 カミリーヤ ●申込方法 電話またはFAXで申し込み ●申し込み・問い合わせ先 健康推進課 ☎(920)8611 / FAX(926)6006

年金相談

●日時 月～金曜日(祝日除く) ●場所・問い合わせ先 市国保年金課年金担当窓口 ☎(923)1111

12月1日(月)まで

●個人事業税第2期分の納期 課税課 ☎(513)5574

消費者相談

●日時 平日の9時～11時45分・13時～16時30分 ●場所・問い合わせ先 市消費生活センター(商工観光課内) ☎(923)1741

青少年電話相談室

ヤングテレフォンちくしの開設日時 月・火・木・金曜日(祝日除く)、10時～18時 ●相談電話番号 ☎(923)7773

家庭児童相談室

経験豊富な家庭児童相談員が、子どもに関わる相談に応じます。●日時 平日の9時～16時 ●場所 市福祉事務所相談室 ●問い合わせ先 ▼子育て支援課 ☎(923)1111 ▼相談室直通 ☎(921)1308

結婚相談・心配ごと相談

▽結婚相談 ●日時 毎月第1～3日曜日、10時～15時 ●場所 カミリーヤ1階相談室
▽心配ごと相談 ●日時 毎週火曜日(祝日を除く)、10時～15時 ●場所 市福祉事務所相談室
●問い合わせ先 筑紫野市社会福祉協議会 ☎(920)8008

歯科休日急患診療

診療時間は9時～16時

▷ 休日急患歯科診療所 春日市 (571)0118
※全ての日曜日・祝日・お盆・年末年始の歯科急患に対応しています。

緊急漏水時の水道当番業者

●水道当番業者(11月後半)

日時	業者名	電話番号
11月15日～11月16日	(株)吉竹設備工業	☎(501)0188
11月17日～11月23日	林田建材(株)	☎(924)2345
11月24日～11月30日	(有)太成興業	☎(921)3239

●問い合わせ先 上下水道工務課 ☎(923)7112

表紙から…

今号の表紙の「原田防火ふれあいフェスタ2014」は、原田婦人防火クラブを中心に開催されています。他に消防団筑紫分団、子ども会育成会、公民館、原田長寿会、原田区防犯組合、原田スポーツクラブ、JA筑紫原田支店、筑紫野消防署の協力のもと地域一体となって実施されています。

9月の交通事故

- 市内の人身事故のみ
 - ・発生件数 59件(495件)
 - ・死者数 0人(1人)
 - ・傷者数 89人(675人)
- 死者・傷者訳の主なもの
 - ・自転車 5件(79件)
 - ・高齢者(65歳以上) 11件(131件)

※()内は1月からの累計

飲酒運転事故件数2件(3件)



11月の納税と納付

国民健康保険税	6期
介護保険料	6期
後期高齢者医療保険料	5期

休日の当番医

診療時間は9時～17時(小児科は9時～23時)

※病院などの都合で変更されることがありますので、市役所または消防署☎(924)5034で事前に確認してください。

11月16日(日)

▷内 荒牧内科	春日市	(501)1158
▷外 原外科医院	大野城市	(591)2122
▷産 まなべ産婦人科医院	大野城市	(571)4307
▷小 福岡徳洲会病院	春日市	(573)6622

11月23日(日)

▷内 福岡大学筑紫病院	俗明院	(921)1011
▷外 加藤田外科医院	杉塚	(925)1801
▷産 福岡大学筑紫病院	俗明院	(921)1011
▷産 城野産婦人科クリニック	春日市	(584)1103
▷小 福岡大学筑紫病院	俗明院	(921)1011

11月24日(月)

▷内 田中内科医院	太宰府市	(925)2537
▷外 毛利外科医院	大野城市	(571)3371
▷産 まわたりウィメンズクリニック	春日市	(596)9111
▷小 福岡大学筑紫病院	俗明院	(921)1011

11月30日(日)

▷内 樋口医院	二日市中央	(922)3076
▷外 平塚整形外科医院	春日市	(581)7229
▷産 あまがせ産婦人科医院	大野城市	(572)5503
▷小 福岡徳洲会病院	春日市	(573)6622

なお、内科と外科、小児科の平日夜間当番医については、消防署・市役所に問い合わせください。

☎電話番号案内

▷市役所	☎(923)1111
▷上下水道料金総務課 料金担当	☎(923)7111
▷上下水道工務課 給排水担当	☎(923)7172
▷山口出張所(山口コミュニティセンター)	☎(922)2551
▷筑紫出張所(筑紫コミュニティセンター)	☎(926)2913
▷山家出張所(山家コミュニティセンター)	☎(926)2809
▷御笠出張所(御笠コミュニティセンター)	☎(922)2601
▷二日市コミュニティセンター	☎(920)5123
▷筑紫南出張所(筑紫南コミュニティセンター)	☎(919)8400
▷生涯学習センター	☎(918)3535
▷市民図書館	☎(928)4343
▷歴史博物館「ふるさと館ちくしの」	☎(922)1911
▷総合保健福祉センター「カミリーヤ」	☎(920)8000
▷文化会館	☎(925)4321
▷クリーンヒル宝満	☎(926)5300
▷筑慈苑(火葬場)	☎(926)1892
▷社会福祉協議会	☎(920)8008
▷シルバー人材センター	☎(919)7755
▷筑紫野警察署	☎(929)0110
▷筑紫野消防署	☎(924)5034